



欧風のおしゃれなテントが特徴の「よなご・マルシェ」

2010年に米子市内で初開催された欧風直販市「よなご・マルシェ」は、13年から米子商工会議所青年部を運営主体に開かれている。鳥取県西部を中心に飲食や物販のテントが軒を並べ、生産者や飲食店が消費者と触れ合い、販路開拓に結び

付けるイベントとして定着している。

さまざまな公共イベントと併催する「出張マルシェ」も行っており、引き合いが強い。

今年3月には米子市角盤町1丁目のやよいデパート跡地にオープンした平面駐車場でマルシェを開催。大勢の市

鳥取県西部

## 米子商工会議所青年部

「よなご・マルシェ」で集客と販路を開拓し、まちを元気に



飲食を中心としたテントには長い行列ができる

民を集め、中心市街地が持つ潜在力を市民に再認識してもらえ、イベントとなった。

10月21日には伯耆国「大山開山1300年祭」のフィナーレを飾る「大山ワンダーフォーラム」とタイアップして米子市公会堂で開催。再び中心市街地での開催となる。米子商工会議所が主催する「山陰いいものマルシェ」とタッグを組んだ「よなごグランマルシェ」を初開催し、約40のテントが出店する予定。近年は全国でもマルシェのようなマーケットイベントが盛んで、実際に周囲の店舗への集客増や不動産価値の上昇などが報告されている。「まちを元気にすること」を目標に、今後も精力的に開催していく。



今年のマルシェには普段行けないような米子以外のお店も登場します。街に来てもらい、街のことを考えてもらうきっかけになればと思います。



米子商工会議所  
青年部理事  
まちなか活性化委員会  
委員長

田端 大祐さん

Info

- 活動エリア／鳥取県西部
  - 活動日／例会は月1回。各委員会は随時
  - 代表者／橋本辰臣
  - TEL／0859-22-5131
  - E-mail／yeg@yonago.net
- ※イベント情報を32頁に掲載しています。

